

社会資本総合整備計画

平成28年10月11日

計画の名称	1 2. 既存施設の長寿命化の推進							重点計画の該当	○
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)			交付対象	古賀市、春日市、広川町、水巻町、赤村、うきは市、みやこ町、芦屋町、鞍手町、遠賀町、岡垣町、嘉麻市、荻田町、宮若市、桂川町、行橋市、志免町、糸田町、糸島市、篠栗町、小竹町、上毛町、新宮町、須恵町、太宰府市、大川市、大刀洗町、大任町、大牟田市、大木町、大野城市、築上町、筑後市、筑紫野市、筑前町、中間市、朝倉市、直方市、添田町、田川市、那珂川町、粕屋町、八女市、飯塚市、福岡市、福津市、豊前市、柳川市、川崎町、みやま市、香春町、宇美町、小郡市、久山町、宗像市、東峰村				
計画の目標									

道路施設の適確な老朽化対策の推進のため、維持修繕に関する省令・告示の規定に基づく定期点検・診断、修繕・更新等の公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画を踏まえた橋梁、トンネル、横断歩道橋、大型カルバート、門型標識、シェッド等にかかる「定期点検」及び「修繕（修繕と同時に耐震補強含む）」、「更新」、「撤去」等の対策と、「長寿命化計画の策定」を適切に実施することにより、総合的な事前防災・減災対策、老朽化対策を行い、生活空間の安全確保を図る。（平成26年度までの、道路ストック総点検および、これに基づく修繕を含む。）

計画の成果目標（定量的指標）

- ・「点検」が必要な橋梁に対し、「点検」を実施した橋梁の割合の向上
- ・対策が必要な橋梁に対し、対策を実施した橋梁の割合の向上

定量的指標の定義及び算定式

$$\text{点検実施率 (\%)} = (\text{「点検」を実施した道路施設数}) / (\text{「点検」が必要な道路施設数})$$

$$\text{対策実施率 (\%)} = (\text{対策を実施した道路施設数}) / (\text{対策が必要な道路施設数})$$

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	(H24当初)		(H28末)	
点検実施率 (%) = (「点検」を実施した道路施設数) / (「点検」が必要な道路施設数)	0%		100%	・（九州圏防難地区定住自立圏共生ビジョン）に基づき実施される要素事業：A-13, 201, 229, 230, 237 ・（久留米広域連携中核都市圏ビジョン）に基づき実施される要素事業：A-10, 12, 154, 163, 172, 173, 181, 190, 196, 226, 236, 239 ・（八女市定住自立圏共生ビジョン）に基づき実施される事業：A-106, 161 ・（第2次有明県定住自立圏共生ビジョン）に基づき実施される事業：A-11, 145, 162, 197, 225, 238 ・（北九州都市圏連携中核都市圏ビジョン）に基づき実施される事業：A-13, 14, 15, 18, 19, 151, 155, 156, 171, 174, 178, 179, 182, 183, 184, 189, 198, 199, 200, 201, 202, 203, 204, 208, 210, 214, 228, 229, 230, 232, 233, 237, 244, 245
対策実施率 (%) = (対策を実施した道路施設数) / (対策が必要な道路施設数)	0%		100%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	10,326百万円	A	9,010百万円	B	—	C	1,316百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	12.7%
-------	--------------	-----------	---	----------	---	---	---	----------	---	------	--------------------------	-------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
交付対象団体にて評価を実施	平成31年3月
	公表の方法
	交付対象団体のホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																		
A1 道路事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	個別施設計画策定状況	備考
											H24	H25	H26	H27	H28			
12-A1	道路	一般	古賀市	直接	古賀市	市町村道	修繕	(2) 中道線五葉橋外5橋・古賀市工区	橋梁補修 6橋	古賀市						156	策定済	
12-A2	道路	一般	春日市	直接	春日市	市町村道	修繕	(2) 2級第2号路線・春日市工区	橋梁補修 1橋	春日市						45	策定済	
12-A3	道路	一般	古賀市	直接	古賀市	市町村道	修繕	(2) 千鳥新原線久保橋外2橋・古賀市工区	橋梁補修 3橋	古賀市						42	策定済	
12-A4	道路	一般	広川町	直接	広川町	市町村道	修繕	(1) 藤田線・広川町工区	橋梁補修 1橋	広川町						14	策定済	
12-A5	道路	一般	広川町	直接	広川町	市町村道	修繕	(1) 太田一条線・広川町工区	橋梁補修 1橋	広川町						11	策定済	
12-A6	道路	一般	広川町	直接	広川町	市町村道	修繕	(1) 増永吉田線・広川町工区	橋梁補修 1橋	広川町						16	策定済	
12-A7	道路	一般	水巻町	直接	水巻町	市町村道	修繕	(1) 古賀・頃末線・水巻町工区	橋梁補修 1橋	水巻町						50	策定済	
12-A8	道路	一般	赤村	直接	赤村	市町村道	修繕	(他) 局前～新今川橋線・赤村工区	橋梁補修 1橋	赤村						45	策定済	
12-A9	道路	一般	古賀市	直接	古賀市	市町村道	修繕	(他) 薦野18号線田中橋ほか16橋・古賀市工区	橋梁補修 17橋	古賀市						67	策定済	
12-A10	道路	一般	大刀洗町	直接	大刀洗町	市町村道	修繕	(他) 本村守部線・小石原川橋ほか6橋・大刀洗町工区	橋梁補修 7橋	大刀洗町						56	策定済	
12-A11	道路	一般	大牟田市	直接	大牟田市	市町村道	修繕	(1) 浄長町駅西通線白金陸橋ほか18橋・大牟田市工区	橋梁補修 19橋	大牟田市						455	策定済	
12-A12	道路	一般	大川市	直接	大川市	市町村道	修繕	(1) 鬼古賀下林線島添橋ほか5橋・大川市工区	橋梁補修 6橋	大川市						30	策定済	
12-A13	道路	一般	豊前市	直接	豊前市	市町村道	修繕	(2) 山内・下河内線大久保橋ほか13橋・豊前市工区	橋梁補修 14橋	豊前市						74	策定済	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況						
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・道路施設の維持修繕に関する省令・告示の規定に基づく点検を実施することで、総合的な事前防災・減災対策、老朽化が図られ、生活空間の安全を確保した。 ・公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画を踏まえた橋梁、トンネル、横断歩道橋、大型カルバート、門型標識、シェッド等の「修繕」「更新」「撤去」等の対策を実施することにより、総合的な事前防災・減災対策、老朽化が図られ、生活空間の安全を確保した。 				
II 定量的指標の達成状況	指標①（点検の実施率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の状況により、後年度の点検とした。 ・点検方法が、遠方目視から近接目視となり、委託費が増となったため。 	
		最終実績値	79%			
	指標②（対策の実施率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> ・補修費に対しての予算の確保に苦慮し、計画どおり補修工事を行うことができなかった。 ・当初見込みより事業費が増加したため。 ・計画策定後に、優先順位の高い橋梁が判明したため、当初計画橋梁に対し未工事の橋梁が発生した。 	
		最終実績値	84%			
			最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
			最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						
3. 特記事項（今後の方針等）						
<ul style="list-style-type: none"> ・新たな社会資本総合整備計画「既存施設の長寿命化の推進（防災・安全）」により、引き続き事業を実施している。 						

(参考様式3)

社会資本総合整備計画 参考図面

